



平成28年4月1日  
国土交通省九州地方整備局  
遠賀川河川事務所

## 記者発表資料

### 「田川地区かわまちづくり」登録証の授与式を開催します！

- 国土交通省では、地域と連携して、ハードとソフトを一体的に整備することにより、地域の個性やニーズに対応した河川整備の一層の推進を図る取組みの一つとして、「かわまちづくり」支援制度（平成21年度創設）を創設し、河川空間とまち空間が融合した良好な空間形成を支援する取り組みを行っています。  
この度、遠賀川河川事務所管内では、田川地区の「かわまちづくり計画」が、平成28年3月28日付で認定登録されましたので、下記のとおり田川市長へ登録証の授与式を執り行います。
- 開催日時：平成28年4月6日（水）16時～
- 開催場所：田川市役所 4階 庁議室  
福岡県田川市中央町1番1号
- 添付資料
  - 参考① 田川地区かわまちづくり計画の概要
  - 参考② かわまちづくり支援制度の概要

#### <問い合わせ先>

国土交通省 九州地方整備局 遠賀川河川事務所

電話：0949-22-1830（代表）

技術副所長 三浦 錠二（内線 205）

河川環境課長 松本 和信（内線 361）

建設専門官 坂本 二俊（内線 404）

# 「<sup>たがわ</sup>田川地区かわまちづくり」(国土交通省、<sup>たがわし</sup>田川市)

市町村名: 福岡県 <sup>たがわし</sup>田川市  
 対象河川: <sup>おんががわすいけい</sup>遠賀川水系 <sup>ひこさんがわ</sup>彦山川、<sup>ちゆうがんじがわ</sup>中元寺川、<sup>きべがわ</sup>金辺川

## 1. 概要

彦山川・中元寺川・金辺川の良好な自然環境や河川周辺の魅力を活かし、また川を通じた伝統行事の実施に伴う観光集客、さまざまな世代が集う水辺拠点として、地域の交流を促進するとともに、地域一体となつての川づくりを行うことで地域の活性化を目指すものである。また、河川空間利用者の安全性の向上、河川巡視・河川管理の円滑化を図ることを目的に、事業を進めていく。

## 2. 整備内容

高水敷整正、護岸整備、管理用通路、置き石・寄せ石、多自然水路 (国)

芝張り、花壇、植栽、駐車スペース、飛び石、その他、利用施設 (市)



# かわまちづくり支援制度

～良好なまち空間と水辺空間の形成～

河口から水源地まで様々な姿を見せる河川とそれに繋がるまちを活性化するため、地域の景観、歴史、文化及び観光基盤などの「資源」や地域の創意に富んだ「知恵」を活かし、市町村、民間事業者及び地元住民と河川管理者の連携の下、河川空間とまち空間が融合した良好な空間形成を目指します。

## ○事業概要

**ソフト支援：**民間事業者による河川敷のイベント広場やオープンカフェの設置等、地域のニーズに対応した河川敷地の多様な利用を可能とするため、河川敷地占用許可準則第22による都市・地域再生等利用区域の指定等を支援。

**ハード支援：**治水上及び河川利用上の安全・安心に係る河川管理施設の整備を通じ、まちづくりと一体となった水辺整備を支援。



管理用通路をフットパスとして活用  
(最上川)

【民間事業者が入った協議会が申請する場合の例】

